

飯能市監査委員告示第2号

地方自治法第199条第4項の規定に基づく令和5年度定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり公表する。

令和6年3月21日

飯能市監査委員 森 健 二

同 加 涌 弘 貴

1 監査の対象校及び実施日

対 象 校	実 施 日
美杉台小学校、奥武蔵小学校、奥武蔵中学校	令和6年1月15日
南高麗小学校、南高麗中学校、美杉台中学校	令和6年1月16日

2 監査事項

令和5年4月1日から令和5年11月30日までに執行された財務事務及び事務事業に関する事項

3 監査の方法

あらかじめ提出を求めた監査資料及び監査当日に提出された帳簿、証拠書類を精査するとともに、関係職員から事務の執行状況などについて説明を聴取し、事務が適正かつ効率的に行われているか否かについて監査した。

なお、本監査は飯能市監査委員監査基準に準拠して実施した。

4 監査の結果

監査した財務事務などについては、総括的には法令等に準拠し、おおむね適正に処理されていた。

事務処理上留意すべき事項のうち、軽易なものについては、口頭で改善等の指示を行ったが、監査の結果は次のとおりである。

(1) 小学校

ア 学校運営について

美杉台小学校においては、在籍児童数の増加が見込まれるため、校舎の増築工事が施工されたところである。今後も児童一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな指導がなされることを期待する。

奥武蔵小学校においては、放課後子ども教室が円滑に運営されていることにより、子どもたちは様々な経験を重ねる機会ができています。今後も学びの共同体として小中一貫校のメリットを生かした学校運営がされることを期待する。

南高麗小学校においては、中学校との距離の近さを生かし、中学校教員による英語授業が実施されている。今後も小規模校ならではの利点を生かし、児童・生徒、教員同士の交流を深め、南高麗地域を愛する子どもの育成に努められることを期待する。

各学校とも子どもたちの安全を守るため、校内の防犯対策に努めているほか、地域の協力による登下校時の見守り活動などを実施している。今後も地域全体で子どもたちを育てる取組を継続されることを期待する。

イ 施設管理について

各学校において雨漏り、壁の亀裂など様々な課題が見受けられるが、全ての修繕等に対応できない事情があることと思慮されるところではあるが、児童が安全で健康的に学ぶ環境を維持するため、緊急性や危険性を有する箇所を優先して修繕等を実施されたい。

トイレの洋式化が進んでいない状態が見受けられる。学校は児童が長い時間を過ごす生活の場でもあるので、健康への配慮からも快適な環境を整えられることを望む。

ウ 安全対策について

薬品類及び包丁等の刃物の管理については、盗難や紛失を防ぐために保管台帳で定期的に確認し、鍵付き保管庫にて管理されていた。薬品類は、使用後の重量を計測、台帳で管理することで紛失・盗難に備えている。刃物類については、図工準備室・家庭科準備室において、それぞれ鍵付きのロッカーで保管し、台帳と照らし合わせることで紛失等に備える管理体制が確立されていた。また、包丁については専用の殺菌保管庫で衛生的に保管されていることも確認した。

薬品類及び包丁等の刃物の紛失、盗難は児童への危険に直結することから、引き続き万全な管理をされたい。

(2) 中学校

ア 学校運営について

美杉台中学校においては、在籍生徒数も多く、部活動も活発に行われているほか、地域の行事に生徒が積極的に関わる機会を設けている。今後は、地域の豊富な人材を学校活動に活用していくことも検討されており、様々な取組が実施されることを期待する。

奥武蔵中学校においては、小規模特認校制度を利用した生徒も含め、少人数で落ち着いた環境で学校運営を行っている。その一方、部活動数が少ないなど、生徒が多様な経験を重ねる機会が少なくなることが懸念されており、今後も生徒数の確保が課題である。

南高麗中学校においては、小規模校であることの良さを生かし、学校・家庭・地域が連携し、一人ひとりを伸ばす教育活動に取り組んでいる。今後はそれに加えて、少人数では経験できないことを補うためにも、大規模校と合同での部活動の実施などの取組を検討し、子どもの機会均等が確保されることを期待する。

各学校とも生徒の安全を守るため、防犯カメラの設置など校内の防犯対策に努めている。今後も、非常時に生徒が自主的に行動できるための訓練や安全教育を継続的に実施されたい。

イ 施設管理について

各学校ともトイレの洋式化が進んでいない状態が見受けられる。特に、南高麗中学校においては洋式化が進んでおらず、新入生は小学校との設備の差に戸惑っている状態である。学校は生徒が長い時間を過ごす生活の場でもあるので、健康への配慮からも快適な環境を整えられることを強く望む。

各学校において雨漏り、壁の亀裂など様々な課題が見受けられるが、全ての修繕等に対応できない事情があることと思慮されるところではあるが、生徒が安全で健康的に学ぶ環境を維持するため、緊急性や危険性を有する箇所を優先して修繕等を実施されたい。

ウ 安全対策について

薬品類及び包丁等の刃物の管理については、盗難や紛失を防ぐために保管台帳で定期的に確認し、鍵付き保管庫にて管理されていた。薬品類は、使用後の残量を計測、台帳で管理することで紛失・盗難に備えている。刃物類については、技術準備室・家庭科準備室において、それぞれ鍵付きのロッカーで保管し、台帳と照らし合わせることで紛失等に備える管理体制が確立されていた。また、南高麗中学校においては、包丁を鍵付きのロッカーで保管されていたが、他校のような殺菌保管庫は配置されていない状態であった。

薬品類及び包丁等の刃物の紛失、盗難は生徒への危険に直結することから、万全な管理を徹底されたい。

不登校をはじめ心の健康については、各学校がさわやか相談員やスクールカウンセラーを配置し、児童・生徒が困ったときにSOSのサインを出せる体制を整えている。今後も児童・生徒一人ひとりに寄り添い、教育センターや福祉部門と連携しながら、安心して過ごせる居場所の創出に努められたい。

また、今後は部活動の地域移行化なども進んでいく中、地域の力を活用していくことが求められる。学校・家庭・地域が連携し、地域の特色を生かした学校運営がなされることを期待する。